

29. 植物の種子分散戦略 —種子の模型を作ろう—

豊能科学工作教室・夢 LABO 平野雅親

1. 子どもたちへのメッセージ

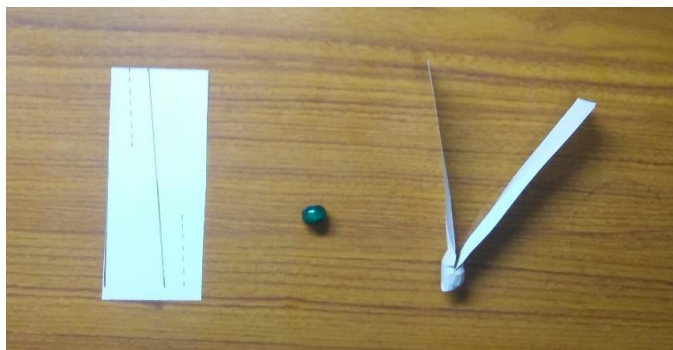
分布を拡大するためや生存競争に打ち勝つために、植物にとっては種子を遠くへ飛ばすことが好ましいです。種子分散には自然（風：カエデ、波：ヤシ）や動物（哺乳類：オナモミ、鳥類：ガマズミ、蟻：カタクリ）などの力を利用しています。風の力で種子を分散させるフタバガキ種子の模型を作成して実際に飛ばしてみましょう。

2. よういするもの

型紙、ビーズ、両面テープ、ハサミ

3. やりかた

- ① 型紙を実線に沿って切り取り、角を丸くして羽の形にします。
- ② 点線の部分を谷折りにします。
- ③ 幅の広い方を指でしごきながら外側に曲げます。
- ④ 両面テープでビーズを取り付け完成！
- ⑤ 上に放り投げると回転しながら落下します。



型紙 ビーズ できあがり

4. わかること

2つの羽の上が左向きに曲げられているので、模型が落ちるときに空気がぶつかり、種子の模型が右に回転します。実際のフタバガキは樹高数十メートルあるので、風で遠くに飛びます。

5. 気をつけよう

ハサミを使用するときに、指を切らないよう注意しましょう。できた模型は紙製で元の形になろうとするので、落とすたびに形を整えてください。

6. 問い合わせ先

大阪府豊能郡豊能町光風台 5-21-10 平野雅親

mas.hirano@nike.eonet.ne.jp

7. 参考になる資料

小林正明 花からたねへ・種子散布を科学する — 全国農村教育協会
赤羽根充男 楽しい科学マジック 100 選 風詠社